# 千種台だより１学期号

名古屋市立千種台中学校
令和６年７月５日

日頃は本校の教育活動にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。日に日に暑さが増しているように感じる毎日ですが、生徒たちは元気に学校生活を送っています。１学期も残りわずかとなり、学習面、生活面ともに、しっかりと振り返りをしていきたいと思います。また、これから自分がどのようなことを頑張らなければならないのかを一人一人に考えさせ、夏休みを有意義なものにできるよう、指導していきます。健康管理については学校でも十分に気を付けていきます。ご家庭におかれましても、十分な食事や睡眠をとるなど、規則正しい生活が送れるようご留意ください。

## 【テーマ】　令和６年度　学校努力点について

**主体的に学びに向かう生徒の育成　～「探究プロジェクト」「教科指導の工夫」を通して～**

名古屋市教育委員会から示された「ナゴヤ学びのコンパス」の趣旨を踏まえ、本年度は特に、「主体的に学びに向かう姿（生徒）」に力点を置いて、努力点の主題を設定しました。

「主体的に学びに向かう姿（生徒）」とは、まずは、解決したい問題を見付けるところから始まります。それは、身の周りのこと全般も対象になりうるし、各教科の学習の中で問題を見付けることもあります。

そこで、総合的な学習の時間において、自分の興味・関心に応じて課題を見付け、探究をすすめる「探究プロジェクト」を、今年度新たな取り組みとして行っています。また、教科指導においては、単元の学習をすすめる中で、個々が問題を見付けて取り組む場面を積極的に取り入れ、主体的な学びが展開されるよう指導法の在り方を工夫しています。

本校 清水教諭が市を代表して中高数学科の初任教諭に対して師範授業を行いました。（２年数学）

### 「教科指導の工夫」について

下の写真は、３年生の体育・社会・理科の学習の様子です。ナゴヤ学びのコンパスで示されている「重視したい３つの学びの姿」を意識した授業をそれぞれ行いました。

| 自分に合ったペースや方法で学ぶ | 多様な人と学び合う | 夢中で探究する |
|---|---|---|
| | | |

体育科では、タブレットを使ってバレーボールのスパイクのフォームを撮影し、動画を確認しながらグループで練習メニューを相談して決め、課題に取り組む姿が見られました。

社会科では、第二次世界大戦が起こった原因について、５つの異なる理由を主張するグループに分かれ、ディベート形式で討論を行いながら学習を深める姿が見られました。

理科では、示された図と同じ間隔の記録テープを作ることができるかのグループ対抗戦を行い、予想を立てながら何度も試行を繰り返し、夢中で実験を行う姿が見られました。

「探究プロジェクト」について

**「自分の興味関心に応じて、身の回りのことから課題を見付け、自分なりの方法で調べたり、製作したりして、分かりやすくまとめ、表現する活動」**。これが探究プロジェクトです。それは、自分らしさを発揮して主体的に学ぶ活動であり、卒業後の自分のキャリアにもつながります。自分でテーマを設定し、夏休みを中心に一人一研究 または 一作品に仕上げます。

６月１３日（木）の５限に、そのオリエンテーションを全校で行いました。生徒たちは現在、計画を立てているところです。学術的に発展的な内容を追究することもよいですし、身の回りの素朴なことに目をつけて、調べたり確かめたりすることでも、とても意義深いと考えています。絵画や音楽、料理や工作、スポーツなど、生活に密着したことでも構いません。一人一人の個性が表出されることを期待しています。詳細は、生徒向けの要項をきずなネットに添付して配信しますので、そちらをご覧ください。また、生徒が作成した計画書を一旦持ち帰ります。内容をご確認の上、活動を見守っていただけますと幸いです。

※ 成果物は基本的にデータで提出し、９月５日（木）にクラスごとで発表会を行います。その際、製作物がある場合には、実物を持参します。（今年度の３年生は、この活動への取組は自由参加とし、発表もデータ発表のみとします。）
※ 発表会ののち、１・２年生は自己評価と相互評価を行い、優秀作品は表彰を行います。
※ この取組に伴って、夏休みの課題の精選を進めています。自由課題の形をとっているものもいくつかありますので、興味のある人は、積極的に取り組んでください。

## 熱中症警戒アラートが発表されたら･･･

今年の夏も猛暑が予想されます、特に、熱中症警戒アラートが発表された日には、十分な注意が必要です。本校では、酷暑期(７～９月)に、ハーフパンツ登校を可とし(日傘やキャップは通年可)、この期間は、授業日でも経口補水液やスポーツドリンク（糖分の摂り過ぎに注意してください）も認めています。また、校内で暑さ指数(WBGT)を測定し、その数値に応じて活動内容を変更したり、活動を中止したりすることがあります。

活動内容の変更には、「内容自体の変更」の他、「活動場所を変える」や「活動時間を短縮する（実働時間を減らす、休憩時間を増やす）」「随時の水分補給や（ミスト）扇風機の活用」などがあげられます。運動時には、マスクを外すことを強く推奨しており、体調がすぐれないと感じたら遠慮せずに申し出ることや、生徒同士で互いに様子を確認し合うことなどの声かけを行っています。

毎年、校内で心肺蘇生の研修を行っています。

夏休み中の部活動は、屋内の部はエアコンを有効活用し、屋外の部では午前中を中心に活動を行うよう計画しています。中学校の部活動では、夏季の大会自体が、酷暑であっても配慮をしながら行われており、校内でも大会時と同様の配慮をして暑熱順化をはかり、活動を進めていきます。

### ～　部活動に関わる保護者の方へのお願い　～

部活動へ参加するときは、より一層、健康管理にご留意ください。例えば、睡眠不足や朝食抜きは、熱中症を引き起こす一因となります。中学生になると朝食を摂りたがらないこともありますが、必要に応じてバナナやヨーグルトなどの食べやすいものを工夫するなど、必ず朝食を摂らせるとともに、練習前日には早寝をさせるよう、規則正しい生活への一層の配慮をお願いします。